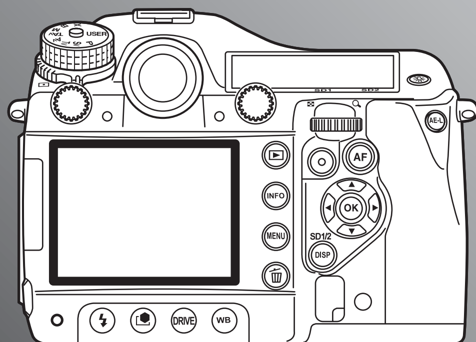
PENTAX



中判デジタル一眼レフカメラ

645D

メニューリファレンス





















カメラの正しい操作のため、ご使用前に
必ずこの使用説明書をご覧ください。

はじめに

このたびは、ペンタックス・中判デジタル一眼レフカメラ 645D をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の機能を十分活用していただくために、ご使用になる前に本書をよくお読みください。また本書をお読みになった後は必ず保管してください。使用方法がわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

使用できるレンズについて

このカメラで使用できるレンズは、基本的にD FA645・FA645または絞り **A**（オート）位置のある645レンズです。それ以外のレンズやアクセサリーを使用するときは、『使用説明書』の p.26 をご覧ください。

著作権について

本製品を使用して撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむ目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また著作権の目的となっている画像は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

商標について

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。

SDHCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

この製品はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の許可のもと、DNG技術を取り入れています。

DNGロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

その他、記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。

本製品はPRINT Image Matching IIIに対応しています。PRINT Image Matching対応プリンターでの出力および対応ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。なお、PRINT Image Matching IIIより前の対応プリンターでは、一部機能が反映されません。

「PRINT Image Matching」「PRINT Image Matching II」「PRINT Image Matching III」に関する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

本機を使用するにあたって

- テレビ塔など強い電波や磁気を発生する施設の周囲や、強い静電気が発生する場所では、記録データが消滅したり、撮影画像へのノイズ混入等、カメラが誤作動を起こす場合があります。
- 画像モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高度な精密技術で作られています。99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素で点灯しないものや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記録される画像には影響ありません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

本文中のイラストおよび画像モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

メニューリファレンス 目次

各メニューの内容と初期設定 R4

撮影メニュー R4
再生メニュー R6
詳細設定メニュー R7
カスタムメニュー R9
その他の初期設定 R11
メニューの操作方法 R12

撮影メニュー R13

露出モード R13
SD1／SD2記録形式 R13
JPEG記録サイズ R13
JPEG画質 R14
感度AUTO調整 R14
D-Range設定 R14
レンズ補正 R15
プログラムライン R15
拡張ブラケット R16
HDR撮影 R16
多重露出 R17
インターバル撮影 R17
ステータススクリーン R18
デジタルプレビュー R18
クイックビュー R18
電子水準器表示 R19
色空間 R19
RAWファイル形式 R19
RAWボタン R19
モードメモリ R20
USER R20

再生メニュー R22

スライドショウ R22
再生時の表示方法 R22
全画像消去 R22

詳細設定メニュー R23

Language/言語 R23
日時設定 R23
ワールドタイム R23
文字サイズ R24
ガイド表示 R24
電子音 R24
LCDの明るさ R24
LCD色調整 R25
ビデオ出力 R25
HDMI出力 R25
USB接続 R25
フォルダー名 R26
ファイル名 R26

著作権情報 R27
オートパワーオフ R27
リセット R28
ピクセルマッピング R28
ダストアラート R28
ダストリムーバル R29
センサークリーニング R29
フォーマット R29

Cカスタムメニュー R30

1. 露出設定ステップ R30
2. ISO感度ステップ R30
3. 拡張感度 R30
4. 測光作動時間 R30
5. AFロック時のAE-L R30
6. 測距点と露出の関連付 R30
7. ワンプッシュブラケット R30
8. ブラケット撮影順 R31
9. 連動外の自動補正 R31
10. ストロボ発光時のWB R31
11. WBの光源調整範囲 R31
12. 白熱灯下のAWB R31
13. AFボタンの機能 R31
14. シャッター半押しのAF R32
15. スーパーインポーズ R32
16. 測距点数 R32
17. リモコン時のAF R32
18. B時のリモコン撮影 R32
19. 長秒時NR R32
20. 高感度NR R32
21. 高感度NR開始感度 R32
22. 色温度ステップ R33
23. Pの電子ダイヤル R33
24. Svの電子ダイヤル R33
25. Tvの電子ダイヤル R33
26. Avの電子ダイヤル R34
27. TAv, Mの電子ダイヤル R34
28. B, Xの電子ダイヤル R34
29. TAv, Mのグリーンボタン R34
30. Xのグリーンボタン R34
31. 回転情報の記録 R35
32. 画像の自動回転 R35
33. AF微調整 R35
34. 外部ストロボの発光 R35
35. サイズM、Sの画素数 R35
カスタムのリセット R35

付録 R36

主な仕様 R36
索引 R40
アフターサービス R45
製品の点検・修理について R46

各メニューの内容と初期設定

撮影メニュー

メニュー	項目	設定内容	初期設定		リセット設定 *1	参照
1	露出モード	USER 時の露出モード（モードダイヤルが USER 時のみ表示）	P		する	p.R13
	SD1記録形式 *2	SD1スロットのファイルフォーマット・運用方法	JPEG		する	p.R13
	SD2記録形式 *2	SD2スロットのファイルフォーマット・運用方法	JPEG		する	p.R13
	JPEG記録サイズ *2	JPEGの記録サイズ（画素数）	L		する	p.R13
	JPEG画質 *2	JPEGの画質（圧縮率）	★★★		する	p.R14
	感度AUTO調整 *2	ISO AUTOの自動調整範囲と感度の上げ方	オン／オフ	ISO AUTO OFF	する	p.R14
			下限	200	する	
			上限	400	する	
			感度アップポイント		する	
	D-Range設定 *2	ハイライト／シャドーの補正	ハイライト補正	□	する	p.R14
			シャドー補正	オフ	する	
2	レンズ補正 *2	レンズの歪曲収差と倍率色収差の補正	ディストーション補正	□	する	p.R15
			倍率色収差補正	□	する	
	プログラムライン *2	プログラムラインの優先項目	Normal		する	p.R15
	拡張ブラケット *2	拡張ブラケット撮影の調整項目とステップ	種類	オフ	する	p.R16
			ステップ	BA±1、±1	する	
	HDR撮影 *2	ハイダイナミックレンジ撮影	オフ		する	p.R16
	多重露出	多重露出の設定と撮影	撮影回数	2回	する	p.R17
			自動露出調整	□	する	
	インターバル撮影	インターバル撮影の設定と撮影	撮影間隔	2秒間	する	p.R17
			撮影枚数	2枚	する	
			開始トリガー	即時	する	
			撮影開始時刻	－	する	

メニュー	項目	設定内容	初期設定		リセット設定 *1	参照
3	ステータススクリーン	ステータススクリーン／コントロールパネルの自動回転の設定と配色	自動回転	☑	する	p.R18
			配色	1	する	
	デジタルプレビュー	プレビューの方法	デジタルプレビュー	オフ（光学プレビュー）	する	p.R18
			ヒストグラム	□	する	
			白とび黒つぶれ警告	□	する	
	クイックビュー	撮影直後の画像表示	表示時間	1秒	する	p.R18
			ヒストグラム	□	する	
			白とび黒つぶれ警告	□	する	
			拡大表示	□	する	
	電子水準器表示	ファインダー／画像モニターの電子水準器の表示	ファインダー	□	する	p.R19
			画像モニター	☑	する	
4	色空間	画像ファイルの色空間	sRGB		する	p.R19
	RAWファイル形式	RAWデータのファイルフォーマット	PEF		する	p.R19
	RAWボタン	**RAW** ボタンを押したときに一時的に変更する記録形式と動作	撮影毎に解除	☑	する	p.R19
			JPEG	RAW+	する	
			RAW	RAW+	する	
			RAW+	RAW+	する	
	モードメモリ	電源を切ったときの設定保存項目	ストロボモード	☑	する	p.R20
			ドライブモード	☑	する	
			ホワイトバランス	☑	する	
			ISO感度	☑	する	
			露出補正	☑	する	
			ストロボ光量補正	☑	する	
			オートブラケット	☑	する	
			HDR撮影	□	する	
			再生情報表示	☑	する	
			ファイルNo.	☑	する	

メニュー	項目	設定内容	初期設定		リセット設定 *1	参照
4	USER	現在のカメラの設定をモードダイヤルのUSERに登録	登録	–	しない *3	p.R20
			登録済み内容確認	–	–	
			USERリセット	–	–	

*1 3メニューの「リセット」での初期化
*2 コントロールパネルでも設定可
*3「USER」画面の「USERリセット」で初期化

再生メニュー

メニュー	項目	設定内容	初期設定		リセット設定 *	参照
1	スライドショウ	スライドショウの表示方法	表示間隔	3秒	する	p.R22
			画面効果	オフ	する	
			繰返し再生	□	する	
	再生時の表示方法	白とび黒つぶれ警告の表示と、拡大時の最初の拡大率	白とび黒つぶれ警告	□	する	p.R22
			クイック拡大	オフ	する	
	全画像消去	保存されているすべての画像の消去	–		–	p.R22

* 3メニューの「リセット」での初期化

詳細設定メニュー

メニュー	項目	設定内容	初期設定		リセット設定 *1	参照
🔧1	Language/言語	表示言語の切り替え	*2		しない	p.R23
	日時設定	日時の設定と表示形式	表示スタイル（日付）	*2	しない	p.R23
			表示スタイル（時刻）	*2	しない	
			日付	*2	しない	
			時刻	*2	しない	
	ワールドタイム	現在地／目的地の設定と切り替え	時刻切替	現在地	する	p.R23
			✈目的地（都市）	*3	しない	
			（夏時間）	*3	しない	
			⌂現在地（都市）	*2	しない	
			（夏時間）	*2	しない	
	文字サイズ	メニュー選択時の文字サイズ	*2		しない	p.R24
	ガイド表示	画像モニターでの操作ガイドの表示時間	3秒		する	p.R24
	電子音	電子音のオン／オフの切り替え	設定	🔊	する	p.R24
			合焦音	☑	する	
			AE-L	☑	する	
			RAW	☑	する	
			セルフタイマー	☑	する	
			リモコン	☑	する	
			ミラーアップ	☑	する	

メニュー	項目	設定内容	初期設定		リセット設定 *1	参照
🔧2	LCDの明るさ	画像モニターの明るさ	±0		する	p.R24
	LCD色調整	画像モニターの色味の調整	GM方向	±0	する	p.R25
			BA方向	±0	する	
	ビデオ出力	VIDEO端子接続時の出力方式	*3		しない	p.R25
	HDMI出力	HDMI端子接続時の出力方式	オート		する	p.R25
	USB接続	パソコン接続時の転送モード	MSC		する	p.R25
	フォルダー名	フォルダー名の付け方	日付		する	p.R26
	ファイル名	ファイル名の付け方	IMGP／_IGP		しない *4	p.R26
			ファイル名リセット	－	－	
🔧3	著作権情報	Exifに書き込む撮影者と著作権者情報	著作権情報の添付	□	しない	p.R27
			撮影者名	－	しない	
			著作権者名	－	しない	
	オートパワーオフ	自動的に電源が切れるまでの時間	1分		する	p.R27
	リセット	設定内容の初期化	－		－	p.R28
🔧4	ピクセルマッピング	CCD画素の欠損部分の補完	－		－	p.R28
	ダストアラート	CCDに付着したほこりの検知	－		－	p.R28
	ダストリムーバル	CCDのクリーニング	ダストリムーバル	－	－	p.R29
			起動時の作動	☑	する	
	センサークリーニング	CCDをブロアーでクリーニングする際のミラーアップ	－		－	p.R29
	フォーマット	SDメモリーカードのフォーマット	－		－	p.R29

*1 🔧3メニューの「リセット」での初期化
*2 初期設定によって異なる
*3 初期設定の「⌂現在地」の設定によって異なる
*4「ファイル名」画面の「ファイル名リセット」で初期化

カスタムメニュー

メニュー	項目	設定内容	初期設定	リセット設定	参照
C1	1.露出設定ステップ	露出の調整ステップ	1/3EVステップ	する	p.R30
	2.ISO感度ステップ	ISO感度の調整ステップ	1EVステップ	する	p.R30
	3.拡張感度	ISO感度設定範囲の拡張	オフ	する	p.R30
	4.測光作動時間	測光タイマーの作動時間	10秒	する	p.R30
	5.AFロック時のAE-L	AFロック時に露出値を固定	オフ	する	p.R30
	6.測距点と露出の関連付	分割測光時の露出値と測距点の関連付け	オフ	する	p.R30
	7.ワンプッシュブラケット	露出ブラケット撮影時に1回のレリーズで全コマを撮影	オフ	する	p.R30
C2	8.ブラケット撮影順	オートブラケット撮影時の撮影順序	0 → − → +	する	p.R31
	9.連動外の自動補正	適正露出が得られないときの自動補正	オフ	する	p.R31
	10.ストロボ発光時のWB	ストロボ発光時のホワイトバランス	**AWB**	する	p.R31
	11.WBの光源調整範囲	ホワイトバランスで光源を指定した場合の自動調整	固定	する	p.R31
	12.白熱灯下のAWB	ホワイトバランス**AWB**のときの白熱灯の色味	弱	する	p.R31
	13.AFボタンの機能	**AF**ボタンを押したときの動作	AF作動	する	p.R31
	14.シャッター半押しのAF	半押し時のAF動作	オン	する	p.R32
C3	15.スーパーインポーズ	選択された測距点をファインダー内で赤点灯	オン	する	p.R32
	16.測距点数	測距点**SEL**時の測距点数	11点	する	p.R32
	17.リモコン時のAF	リモコン撮影時のAF	オフ	する	p.R32
	18.B時のリモコン撮影	**B**モードでのリモコン使用時のシャッターボタンの動作	Mode1	する	p.R32
	19.長秒時NR	長秒撮影時のノイズリダクション	オン	する	p.R32
	20.高感度NR	高感度撮影時のノイズリダクション	中	する	p.R32
	21.高感度NR開始感度	高感度NRを開始するISO感度	ISO 400	する	p.R32

メニュー	項目	設定内容	初期設定	リセット設定	参照
C4	22.色温度ステップ	色温度の調整ステップ	ケルビン	する	p.R33
	23.Pの電子ダイヤル	**P** モード時の電子ダイヤルの割り当て	前:**Tv**　後:**Av**	する	p.R33
	24.Svの電子ダイヤル	**Sv** モード時の電子ダイヤルの割り当て	前:なし　後:ISO	する	p.R33
	25.Tvの電子ダイヤル	**Tv** モード時の電子ダイヤルの割り当て	前:**Tv**　後:なし	する	p.R33
	26.Avの電子ダイヤル	**Av** モード時の電子ダイヤルの割り当て	前:なし　後:**Av**	する	p.R34
	27.TAv,Mの電子ダイヤル	**TAv**／**M** モード時の電子ダイヤルの割り当て	前:**Tv**　後:**Av**	する	p.R34
	28.B,Xの電子ダイヤル	**B**／**X** モード時の電子ダイヤルの割り当て	前:なし　後:**Av**	する	p.R34
C5	29.TAv,Mのグリーンボタン	**TAv**／**M** モードで⦿ボタンを押したときの露出調整方法	プログラムライン	する	p.R34
	30.Xのグリーンボタン	**X** モードで⦿ボタンを押したときの露出調整方法	オフ	する	p.R34
	31.回転情報の記録	撮影時に画像の回転情報を付加	オン	する	p.R35
	32.画像の自動回転	再生時の自動回転表示	オン	する	p.R35
	33.AF微調整	AF位置の微調整	オフ	する *	p.R35
	34.外部ストロボの発光	ストロボの発光方法	オフ	する	p.R35
	35.サイズM、Sの画素数	JPEG記録サイズ**M**／**S**時の画素数	**M**：32M　**S**：13M	する	p.R35
C6	カスタムのリセット	**C**1～5メニューの設定内容の初期化	―	―	p.R35

* 調整値は「33.AF微調整」画面の「リセット」で初期化

その他の初期設定

ダイレクトキー

項目	初期設定	リセット設定 *	参照
ストロボモード	⚡（強制発光）	する	📖 p.58
カスタムイメージ	ナチュラル	する	📖 p.62
ドライブモード	□（1コマ撮影）	する	📖 p.53
ホワイトバランス	**AWB**（オート）	する	📖 p.50

* 🔧3メニューの「リセット」での初期化

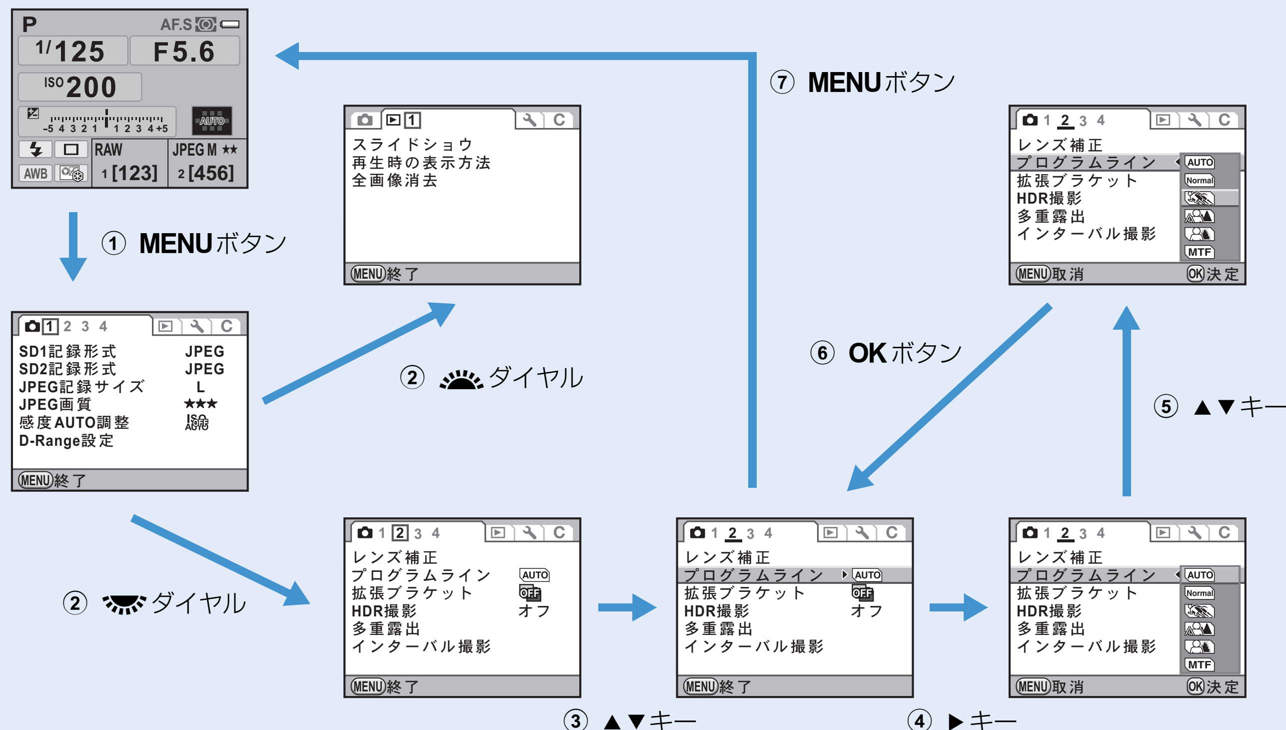
再生モードパレット

項目	初期設定	リセット設定 *	参照
画像回転	–	–	📖 p.74
デジタルフィルター	モノトーン	する	📖 p.76
リサイズ	JPEG記録サイズ：設定可能な最大値 JPEG画質：★★★	–	📖 p.74
トリミング	設定可能な最大値	–	📖 p.75
スライドショウ	–	–	📖 p.70
マニュアルWB登録	–	する	📖 p.51
RAW展開	記録形式：JPEG JPEG記録サイズ：40M JPEG画質：★★★	する	📖 p.72
インデックス	配置：▦ 枚数：12 背景：白 選択：⤵	する	📖 p.71
画像比較	–	–	📖 p.70
プロテクト	–	–	📖 p.73
DPOF	–	–	📖 p.78

* 🔧3メニューの「リセット」での初期化

メニューの操作方法

例）「プログラムライン」の設定



撮影メニュー

露出モード 

モードダイヤルが USER のときに、一時的に露出モードを切り替えます。

注意

- 電源を切るかオートパワーオフが働くと登録されている設定に戻ります。
- USER の設定は 4 メニューの「USER」を参照してください。（p.R20）

SD1／SD2記録形式 

SD1／SD2スロットへの保存方法と記録形式を設定します。

JPEG	JPEG形式で記録（初期設定）
RAW	RAW形式で記録
RAW+	RAW・JPEGの両形式を1枚のカードに同時保存
RESERVE	記録していたカードの空き容量がなくなったら、同一形式でもう一方のカードに保存開始
OFF	不使用

注意

- 拡張ブラケット（p.R16）／HDR撮影（p.R16）設定時は、RAW／RAW+を選択できません。変更するときは、これらの機能をオフに設定してください。
- RESERVE／OFFは1スロットのみに設定できます。

メモ

- 記録形式を変更すると、その形式で撮影できる枚数が画面右上に表示されます。
- **SD1**／**SD2** ボタンを押しながらダイヤルを回して設定することもできます。（p.42）

JPEG記録サイズ 

記録形式をJPEGに設定した場合の記録サイズを設定します。

記録サイズ		画素数
L（初期設定）	40M	7264×5440
M	32M	6528×4896
	21M	5376×4032
S	13M	4224×3168
	7M	3072×2304

メモ

- **M**／**S**のときにどちらの記録サイズで保存するかは、**C**5メニューの「35. サイズM、Sの画素数」（p.R35）で設定します。
- **SD1**／**SD2** ボタンを押しながらダイヤルを回して設定することもできます。（p.43）



撮影メニュー

JPEG画質 

記録形式をJPEGに設定した場合の画質（圧縮率）を設定します。

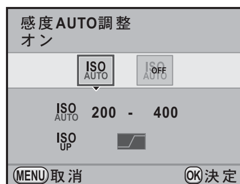
画質		圧縮率
★★★	スーパーファイン（初期設定）	1／4.5
★★	ファイン	1／8
★	エコノミー	1／16

メモ

- **SD1**／**SD2**ボタンを押しながら ダイヤルを回して設定することもできます。（p.43）

感度AUTO調整 

ISO感度が「AUTO」のときの自動調整範囲と感度の上げ方を設定します。「ISO AUTO」を選択し、調整範囲と感度アップポイントを選択します。（初期設定：ISO 200～400、 ）



感度アップポイント

SLOW	低速側	できるだけ感度を上げない
	標準	標準（初期設定）
FAST	高速側	積極的に感度を上げる

メモ

- 露出モードが**Sv**／**M**／**B**／**X**のときは設定できません。
- **C**1メニューの「3. 拡張感度」（p.R30）を「オン」に設定すると、ISO感度の範囲をISO 100～1600に拡げることができます。また、この場合は次の制限があります。
  - ISO 1600で撮影すると、白とびが起こりやすくなります。
  - 1メニューの「D-Range設定」（p.R14）の「ハイライト補正」が☑（オン）に設定されているときは、最低感度はISO 200になります。

D-Range設定 

ダイナミックレンジを拡大し、表現できる階調の幅を広げて白とび・黒つぶれを防ぎます。「ハイライト補正」は☑／□（初期設定）、「シャドー補正」はオフ（初期設定）／弱／中／強から設定します。



メモ

- 「ハイライト補正」が☑（オン）に設定されているときは、最低感度はISO 400になります。**C**1メニューの「3. 拡張感度」（p.R30）を「オン」に設定すると、最低感度はISO 200になります。

レンズ補正 2

レンズの特性によって生じる歪曲収差（ディストーション）と倍率色収差を軽減します。（初期設定：□（オフ））

注意

- D FA・FAレンズを使用したときに、補正できます。それ以外のレンズを装着している場合は、レンズ補正機能は選択できません。
- 接写リングやリアコンバーターなどレンズとカメラの間に装着するアクセサリーを使用すると、レンズ補正機能は無効になります。
- レンズ補正機能を☑（オン）にすると、連続撮影の撮影速度が遅くなる場合があります。
- 撮影条件等により、レンズ補正の効果がほとんど感じられない場合があります。

メモ

- 記録形式がRAW／RAW+の場合は、RAWファイルのパラメーターとして補正情報が記録されます。

プログラムライン 2

適正露出を自動設定するプログラムラインを選択します。

設定	特徴
AUTO AUTO	カメラが適切な設定を判断
Normal ノーマル	基本となるプログラム自動露出（初期設定）
高速優先	高速シャッターを優先するプログラム自動露出
深度優先（深い）	被写界深度を深くして撮影するプログラム自動露出
深度優先（浅い）	被写界深度を浅くして撮影するプログラム自動露出
MTF MTF優先	使用レンズに最適の絞り値を優先するプログラム自動露出

メモ

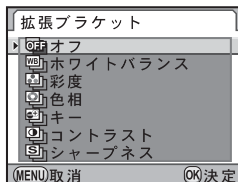
- プログラムラインは、以下の露出モードのときに有効です。
  - **P**／**Sv**モードのとき
  - **TAv**／**M**モードで**C**1メニューの「29. TAv, Mのグリーンボタン」（p.R34）が「1.プログラムライン」に設定されているとき



撮影メニュー

拡張ブラケット 

拡張ブラケット撮影で変化させる項目とステップを設定します。



項目	ステップ
オフ（初期設定）	−
ホワイトバランス	BA±1／BA±2／BA±3／GM±1／GM±2／GM±3
彩度	±1／±2／±3／±4
色相	
キー	
コントラスト	
シャープネス	

注意

- 拡張ブラケットを設定した場合、記録形式は常に JPEG になり、変更できません。また、記録形式がRAWに設定されている場合は、拡張ブラケットを選択できません。
- 拡張ブラケットを設定した場合、インターバル撮影／多重露出は選択できません。
- 拡張ブラケットとHDR撮影は同時に設定できません。後から設定した機能が有効になります。

メモ

- 露出ブラケットと拡張ブラケットを併用することができます。
- カスタムイメージ（📖 p.62）で「画像仕上」を「モノトーン」に設定している場合は、彩度／色相は選択できません。
- カスタムイメージで「ファインシャープネス」が有効になっている場合、拡張ブラケットのシャープネスもファインシャープネスとして動作します。
- カスタムイメージで「コントラスト」の詳細設定が有効になっている場合、拡張ブラケットのコントラストもその設定に応じた動作をします。

HDR撮影 

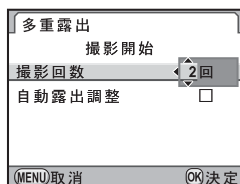
ハイダイナミックレンジ撮影の設定をオフ（初期設定）／標準／誇張から選択します。

注意

- HDR撮影を設定した場合、記録形式は常にJPEGになり、変更できません。記録形式がRAWに設定されている場合は、HDR撮影を選択できません。
- HDR撮影と拡張ブラケットは同時に設定できません。後から設定した機能が有効になります。
- HDR撮影を設定した場合、以下の機能は選択できません。
  - インターバル撮影
  - 多重露出
  - ドライブモードの連続撮影／リモコン連続撮影
  - ストロボモード（発光禁止固定）
- 露出モードが**B**／**X**のときは、HDR撮影はできません。
- HDR撮影では画像を合成するため、画像の保存に時間がかかります。
- HDR撮影の画像保存中に**MENU**ボタンを押すと、合成処理を中止し、標準画像が保存されます。

多重露出 

任意の枚数を1枚の画像に合成しながら撮影します。撮影回数（2～9回）と「自動露出調整」の☑（オン）／□（オフ）を選択し、「撮影開始」を選択します。（初期設定：2回、□（オフ））



注意

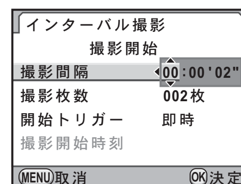
- 多重露出と露出ブラケット／拡張ブラケット／ HDR 撮影／インターバル撮影は同時に設定できません。後から設定した機能が有効になります。
- 多重露出を設定した場合、「レンズ補正」（p.R15）は無効になります。

メモ

- 撮影の途中で次のいずれかの操作を行うと、それまで撮影した画像が保存されて多重露出が終了します。
  - ▶ボタン／**MENU** ボタン／**INFO** ボタン／**RAW** ボタン／⚡ボタン／⬢ボタン／**DRIVE** ボタン／**WB** ボタンのいずれかを押す
  - モードダイヤルを回す
  - 露出ブラケットを設定する

インターバル撮影 

指定した時刻から等間隔で自動撮影します。撮影間隔と枚数、1枚目を撮影する時刻を設定し、「撮影開始」を選択します。



撮影間隔	2秒～24時間00分00秒（初期設定：2秒）	
撮影枚数	即時：2～999枚（初期設定：2枚） 時刻指定：1～999枚	
開始トリガー	即時	すぐに撮影開始（初期設定） 撮影枚数は2枚以上
	時刻指定	指定した時刻に撮影開始 「撮影開始時刻」を選択し、開始時刻を設定

注意

- インターバル撮影と拡張ブラケット／多重露出／ HDR 撮影は同時に設定できません。後から設定した機能が有効になります。
- 露出モードが**B**／**USER**のときは、インターバル撮影はできません。
- SD メモリーカードの空き容量がなくなると、インターバル撮影は終了します。
- フォーカスモードが **AF.S**（シングルモード）でピントが合わないときや、「撮影間隔」が短くて直前の画像処理が終了していないときなどは、撮影されない場合があります。



メモ

- インターバル撮影中にカメラの操作はできません。撮影を中止する場合は、電源レバーをOFFにするか、モードダイヤルを回します。
- ドライブモードの設定に関わらず、1コマ撮影になります。
- 撮影されるごとにクイックビューが表示されますが、拡大表示／削除はできません。
- 「オートパワーオフ」(p.R27)により一度電源が切れた場合でも、撮影時刻が近づくと自動的に電源が入ります。
- 長時間インターバル撮影をするときは、ACアダプターキット K-AC50J（別売）のご使用をお勧めします。（p.30）

ステータススクリーン 3

ステータススクリーン／コントロールパネルの自動回転のオン／オフ（初期設定：☑（オン））と、配色（6種類、初期設定：配色1）を設定します。



デジタルプレビュー 

プレビューの方法を設定します。

オフ	光学プレビュー	ファインダーで確認（初期設定）
オン	デジタルプレビュー	画像モニターで確認 ヒストグラム／白とび黒つぶれ警告の表示を設定

メモ

- インターバル撮影／多重露出撮影時は、設定に関わらず光学プレビューになります。
- プレビューの操作は『使用説明書』を参照してください。（p.61）

クイックビュー 

撮影直後に画像を表示するクイックビューの表示時間を1秒（初期設定）／3秒／5秒／オフから選択します。また、ヒストグラム／白とび黒つぶれ警告／拡大表示を設定します。
「拡大表示」を☑（オン）にすると、クイックビュー中に電子ダイヤルで拡大表示ができます。

メモ

- 拡大表示を☑（オン）にすると、クイックビューを表示するまでの時間が長くなります。

電子水準器表示 

カメラの傾きを検知する電子水準器をファインダー（初期設定：□（オフ））／画像モニター（初期設定：☑（オン））に表示するかどうか設定します。

色空間 

画像ファイルの色空間をsRGB／AdobeRGBから選択します。（初期設定：sRGB）

 **メモ**

- 色空間の設定によって、ファイル名の付け方が次のように変わります。（p.R26）
  - sRGBのとき：　IMGPxxxx.JPG
  - AdobeRGBのとき：　_IGPxxxx.JPG
  （「xxxx」はファイルNo.（4桁連番））

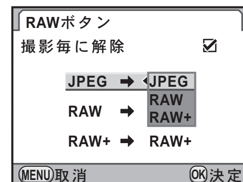
RAWファイル形式 

RAWデータのファイルフォーマットを選択します。

PEF	ペンタックス独自のRAWファイルフォーマット（初期設定）
DNG	Adobe Systems社が提唱する汎用の公開RAWファイルフォーマット

RAWボタン 

記録中のSDメモリーカードの記録形式を、**RAW**ボタンを押したときだけ一時的に変更できます。**RAW**ボタンを押したときに記録する形式と**RAW**ボタンの動作を設定します。（初期設定：撮影毎に解除、RAW+）



☑	1回撮影するたびに通常の記録形式に戻る
□	次の場合に通常の記録形式に戻る • 再度**RAW**ボタンを押す • ▶ボタン／**MENU**ボタン／**INFO**ボタンを押す • 電源レバーをOFFにする • モードダイヤルを回す



モードメモリ　4

カメラの電源を切っても設定を記憶しておく機能を選択します。（初期設定：HDR撮影以外☑（オン））

- ストロボモード
- ドライブモード
- ホワイトバランス
- ISO感度
- 露出補正
- ストロボ光量補正
- オートブラケット
- HDR撮影
- 再生情報表示
- ファイルNo.

注意

- モードダイヤルがUSERになっているときは選択できません。

メモ

- 「再生情報表示」を□（オフ）にすると、電源を入れるたびに標準表示から表示されます。（p.17）
- 「ファイルNo.」を☑（オン）にすると、フォルダーが新しくなってもファイル名の連番が継続されます。□（オフ）にすると、フォルダーが新しくなるたびに、最初に保存される画像のファイルNo.が0001に戻ります。また、SDメモリーカードに画像が保存されていない状態で1枚目を撮影すると、フォルダーNo.もリセットされます。
- 3メニューの「リセット」（p.R28）を実行すると、モードメモリの設定はすべて初期設定に戻ります。

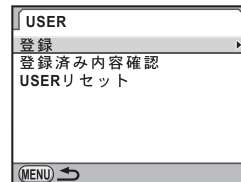
USER　4

現在のカメラの設定をモードダイヤルのUSERに登録し、呼び出して撮影することができます。以下の設定内容が登録できます。

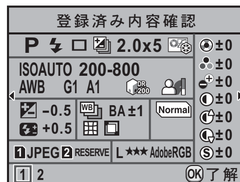
- 露出モード
- ストロボモード／ストロボ光量補正値
- ドライブモード
- カスタムイメージ
- ISO感度／ISO感度AUTO調整範囲
- ホワイトバランス
- D-Range設定
- 露出補正値
- 露出ブラケット
- 拡張ブラケット（ステップ／種類）
- HDR撮影
- レンズ補正
- プログラムライン
- SD1／SD2記録形式
- JPEG記録サイズ
- JPEG画質
- 色空間
- RAWファイル形式
- C1～5メニューの設定

1 必要な設定を行う

2 4メニューの「USER」を選択して▶キーを押し、「登録」を選択する



登録した設定を確認するときは「登録済み内容確認」を選択します。
登録した設定を初期状態に戻すときは「USERリセット」を選択します。



3 「登録」を選択する

設定が**USER**に登録され、モードダイヤルを**USER**に合わせるとその設定で撮影できます。

メモ

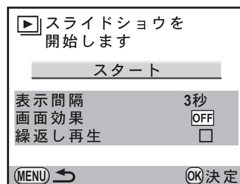
- 登録した設定を変更するときは、モードダイヤルを**USER**に合わせて手順1から行います。



▶ 再生メニュー

スライドショウ ▶1

スライドショウでの画像の表示のしかたを設定します。SD1／SD2カードを選択して、以下の項目を設定し、「スタート」を選択するとスライドショウを開始します。



項目	内容	設定値
表示間隔	画像を切り替える間隔	3秒（初期設定）／5秒／10秒／30秒
画面効果	画面を切り替えるときの効果	オフ（初期設定）／フェード／ワイプ／ストライプ
繰返し再生	最後の画像を再生した後、最初から再生を繰り返す	□（初期設定）／☑

メモ

- スライドショウの操作は『使用説明書』を参照してください。（📖 p.70）

再生時の表示方法 ▶1

再生モードでの白とび黒つぶれ警告（初期設定：□（オフ））と、拡大表示するときの最初の拡大率を設定します。拡大率はオフ（初期設定）／×2／×4／×8／×16／×32から選択します。

全画像消去 ▶1

SD1／SD2カードを選択して、保存されているすべての画像を消去します。

詳細設定メニュー

Language/言語 1

メニューやエラーメッセージなどに表示される言語を変更します。
英語／フランス語／ドイツ語／スペイン語／ポルトガル語／イタリア語／オランダ語／デンマーク語／スウェーデン語／フィンランド語／ポーランド語／チェコ語／ハンガリー語／トルコ語／ギリシャ語／ロシア語／韓国語／中文繁体／中文簡体／日本語に対応しています。

日時設定 1

初期設定で設定した日付と時刻を変更します。また、日付と時刻の表示形式を設定します。

	表示形式
日付	年/月/日／月/日/年／日/月/年
時刻	12h／24h

ワールドタイム 1

海外で使用する際などに、画像モニターに目的地の都市の日時を表示できます。「時刻切替」で✈（目的地）を選択し、都市名を設定します。以下の都市名が現在地／目的地として選択できます。

ワールドタイム
時刻切替 ◀ ✈ ▶
✈目的地 DST
ニューヨーク 21:00
⌂現在地
東京 10:00
MENU ⮌

地域	都市名
北米	ホノルル
	アンカレジ
	バンクーバー
	サンフランシスコ
	ロサンゼルス
	カルガリー
	デンバー
	シカゴ
	マイアミ
	トロント
	ニューヨーク
	ハリファックス
中南米	メキシコシティ
	リマ
	サンティアゴ
	カラカス
	ブエノスアイレス
	サンパウロ
	リオデジャネイロ
ヨーロッパ	リスボン
	マドリード
	ロンドン
	パリ
	アムステルダム
	ミラノ
	ローマ
	コペンハーゲン
	ベルリン
	プラハ

地域	都市名
ヨーロッパ	ストックホルム
	ブダペスト
	ワルシャワ
	アテネ
	ヘルシンキ
	モスクワ
アフリカ・西アジア	ダカール
	アルジェ
	ヨハネスブルグ
	イスタンブール
	カイロ
	エルサレム
	ナイロビ
	ジッダ
	テヘラン
	ドバイ
	カラチ
	カブール
	マーレ
	デリー
	コロンボ
	カトマンズ
	ダッカ
東アジア	ヤンゴン
	バンコク
	クアラルンプール
	ビエンチャン
	シンガポール
	プノンペン

地域	都市名
東アジア	ホーチミン
	ジャカルタ
	香港
	北京
	上海
	マニラ
	台北
	ソウル
	東京
	グアム

地域	都市名
オセアニア	パース
	アデレード
	シドニー
	ヌーメア
	ウェリントン
	オークランド
	パゴパゴ

メモ

- 目的地が夏時間を採用している場合は、「夏時間」を☑（オン）にします。
- 「時刻切替」が ✈（目的地）になっているときは、ガイド表示とステータススクリーンに✈が表示されます。また、ビデオ出力方式（p.R25）はその都市の初期設定に切り替わります。

文字サイズ  1

メニュー選択時の文字の大きさを、標準（通常表示）／大きい（拡大表示）に設定します。

ガイド表示  1

電源を入れたときや撮影モードを変更したときに、画像モニターにガイドを表示する時間を3秒（初期設定）／10秒／30秒／オフから選択します。

電子音  1

操作時の電子音のオン／オフを設定します。設定できる項目は合焦音／AEロック／**RAW**ボタン操作音／セルフタイマー／リモコン／ミラーアップの6種類です。（初期設定：🔊（オン））

メモ

- 「設定」を🔇にすると、全項目の電子音がオフになります。

LCDの明るさ  2

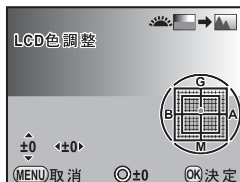
画像モニターの明るさを15段階で調整します。



詳細設定メニュー

LCD色調整 

画像モニターの色味を調整します。



ボタン・ダイヤル等の操作

▲▼キー	G-M（グリーン－マゼンタ）間の色味を7段階で調整
◀▶キー	B-A（ブルー－アンバー）間の色味を7段階で調整
⦿ボタン	調整値のリセット
ダイヤル	撮影済画像を背景に表示し、画像を見ながら調整
DISPボタン／**SD1**ボタン／**SD2**ボタン	SDメモリーカードの切り替え

ビデオ出力 

初期設定のビデオ出力方式でうまく映らない場合に、出力方式（NTSC／PAL）を切り替えます。

メモ

- 1メニューの「ワールドタイム」（p.R23）の「時刻切替」を✈（目的地）に切り替えると、その都市の出力方式に切り替わります。日本国内ではNTSC方式です。

HDMI出力 

HDMI端子の出力方式を設定します。

オート	AV機器とカメラが対応する最大のサイズを自動選択（初期設定）
1080i	1920×1080i
720p	1280×720p
480p *	720×480p

* ビデオ出力方式が NTSC のときは 480p、PAL のときは 576p（720 × 576p）になります。

メモ

- 1080i／720pでの出力は、一部の表示がカメラとは異なる画面デザインで表示されます。

USB接続 

付属のUSBケーブル（I-USB107）を使用して、カメラとパソコンを接続するときの転送モード（MSC／PTP）を設定します。（初期設定：MSC）

フォルダー名 🔧2

画像が保存されるフォルダー名の付け方を設定します。

日付 （初期設定）	「xxx_MMDD」の形式で、撮影した月／日を2桁表示で命名 • 「xxx」は100から999までの連番 • 「MMDD」（月日）の表示は、🔧1メニューの「日時設定」（p.R23）の表示スタイルに準じる 例）101_0125：1月25日に撮影した画像が保存されるフォルダー
PENTX	「xxxPENTX」の形式で命名 例）101PENTX

メモ

- 撮影枚数が500枚を超える場合、撮影画像は500枚ごとにフォルダーが分かれて保存されます。ただし、オートブラケット撮影のときは、500枚を超えても撮影が終了するまで同じフォルダーに保存されます。

ファイル名 🔧2

ファイル名は色空間の設定によって、以下のように命名されます。このファイル名を任意の文字に変更することができます。（初期設定：IMGPxxxx.JPG／_IGPxxxx.JPG（「xxxx」はファイルNo.））

色空間	ファイル名
sRGB	IMGPxxxx.JPG
AdobeRGB	_IGPxxxx.JPG

1 **🔧2メニューの「ファイル名」を選択し、▶キーを押す**

「ファイル名」画面が表示されます。

2 **「変更」を選択して▶キーを押し、文字を入力する**

変更したファイル名を初期状態に戻すときは、「ファイル名リセット」を選択します。



文字選択カーソル



文字入力カーソル

ボタン・ダイヤル等の操作

ダイヤル	文字入力カーソルを移動
▲▼◀▶キー	文字選択カーソルを移動
OK ボタン	文字の決定

3 **入力後、文字選択カーソルを「確定」まで移動し、OKボタンを押す**

変更が確定します。

メモ

- 色空間の設定が「sRGB」の場合は、「IMGP」を任意の4文字に変更できます。「AdobeRGB」の場合は、設定した4文字のうち最初の3文字が「IGP」に替わって割り当てられます。
  例）「ABCDxxxx.JPG」に設定→「_ABCxxxx.JPG」と命名

詳細設定メニュー

著作権情報 🔧3

Exifデータに書き込む撮影者情報を設定します。

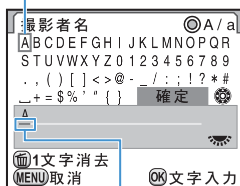
1 🔧3 メニューの「著作権情報」を選択し、▶ キーを押す

2 「著作権情報の添付」を選択し、☑／□を切り替える

☑	著作権情報をExifに書き込む
□	著作権情報をExif に書き込まない（初期設定）

3 「撮影者名」を選択して▶キーを押し、文字を入力する

32文字まで入力できます。



ボタン・ダイヤル等の操作

ダイヤル	文字入力カーソルを移動
▲▼◀▶キー	文字選択カーソルを移動
⦿ボタン	大文字／小文字の切り替え
OK ボタン	文字の決定
🗑ボタン	文字の消去

4 入力後、文字選択カーソルを「確定」まで移動し、OK ボタンを押す

「撮影者名」が確定します。
続けて「著作権者名」を選択し、同様に入力します。

メモ

- Exif情報は、付属のソフトウェア「PENTAX Digital Camera Utility 4」などで確認できます。
- 「著作権情報の添付」を ☑（オン）に設定すると、ステータススクリーン／表示パネルに©が表示されます。

オートパワーオフ 🔧3

一定時間操作しないときに、自動的に電源が切れるように設定します。電源が切れるまでの時間を、1分（初期設定）／3分／5分／10分／30分／オフから選択します。

メモ

- スライドショウ再生中／USB接続中は、オートパワーオフは働きません。

リセット 🔧3

📷メニュー／▶メニュー／🔧メニュー／撮影機能／再生モードパレットの設定内容を初期設定に戻します。

注意

- モードダイヤルがUSERになっているときは、リセットを選択できません。

メモ

- 🔧メニューのLanguage/**言語**／日時設定／ワールドタイムの都市設定／文字サイズ／ビデオ出力／著作権情報と**C**メニューの内容はリセットされません。

ピクセルマッピング 🔧4

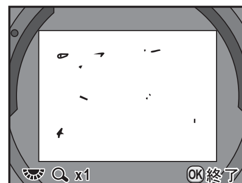
CCDの画素に欠けがあった場合に補完処理をします。

注意

- バッテリー容量が少ない場合はピクセルマッピングが実行できません。ACアダプターキットK-AC50J（別売）を使用するか、容量が十分残っているバッテリーを使用してください。

ダストアラート 🔧4

CCDに付着したほこりを検知し、ほこりの位置を視覚的に表示します。検知した画像を保存して、センサークリーニングを行うときに表示させることができます。



以下の条件を整え、シャッターボタンを全押しします。

- **D FA・FA（絞りA位置）レンズを取り付ける**
- **レンズのフォーカスモードをAFに切り替える**

注意

- ダストアラート機能は長時間露光になることがあります。処理が完了する前にレンズの方向を変えると正しくゴミの状況を把握できなくなります。
- 被写体条件や温度などによっては、ゴミが正しく検出できない場合があります。
- シャッターがロックされている場合は、ダストアラートを選択できません。
- ダストアラート画像は、保存してから30分以上経過すると、センサークリーニングを実行したときに表示されません。新たにダストアラート画像を保存してからセンサークリーニングを行ってください。
- 保存したダストアラート画像は、再生モードで表示できません。

メモ

- ダストアラート画像は、カメラの設定にかかわらず、一時的に固有の撮影条件で撮影されます。
- ダストアラート画像が表示されているときに ダイヤルを回すか**INFO**ボタンを押すと、全画面表示に切り替えができます。

ダストリムーバル 4

CCD前面のフィルターを約1秒間超音波振動させ、付着したほこりを落とします。「起動時の作動」を☑（オン）にすると、電源を入れるたびにダストリムーバルが作動します。（初期設定：☑（オン））

センサークリーニング 4

ブロアーでクリーニングするためにミラーアップし、シャッターを開けます。30分以内にダストアラートでほこりの検知を行っている場合は、画像モニターにダストアラート画像が表示され、ほこりの位置を確認しながらクリーニングができます。
CCDは精密部品ですので、できるだけ当社の修理センターまたは、お客様窓口にご用命ください。有料にて清掃を請け賜っております。

注意

- モードダイヤルを**B**にしてセンサークリーニングを行わないでください。
- スプレー式のブロアーは使用しないでください。
- CCDに付着している汚れやほこりは、ブラシが付いていないブロアーで落としてください。ブラシ付きのブロアーを使用すると、CCDがブラシで傷つくことがあります。また、絶対にCCDを布で拭かないでください。
- バッテリー容量が少ない場合はクリーニングが実行できません。ACアダプターキットK-AC50J（別売）を使用するか、容量が十分残っているバッテリーを使用してください。クリーニングの途中でバッテリー容量が少なくなると警告音が鳴るので、速やかにクリーニング作業を中止してください。
- ブロアーの先端をレンズマウント面より中に入れないでください。万一電源が切れた場合、シャッター機構部やCCD部、ミラー部を破損する恐れがあります。

メモ

- センサークリーニング中はセルフタイマーランプが点滅し、表示パネルに「**Cln**」と表示されます。

フォーマット 4

SD1／SD2カードを選択してフォーマットします。

注意

- フォーマット中は、絶対にカードを取り出さないでください。カードが破損して使用できなくなることがあります。
- フォーマットを行うと、プロテクトされた画像も消去されます。



Cカスタムメニュー

1. 露出設定ステップ　C1

露出設定のステップ幅を設定します。

設定		ステップ幅
1	1/3EVステップ（初期設定）	±0.3／±0.7／±1.0／±1.3／±1.7／±2.0／±2.3／±2.7／±3.0／±3.3／±3.7／±4.0／±4.3／±4.7／±5.0
2	1/2EVステップ	±0.5／±1.0／±1.5／±2.0／±2.5／±3.0／±3.5／±4.0／±4.5／±5.0

2. ISO感度ステップ　C1

ISO感度設定のステップを1EVに固定するか、露出設定ステップに合わせるかを設定します。（初期設定：1EVステップ）

3. 拡張感度　C1

ISO感度の範囲をISO 100～1600に拡げます。（初期設定：オフ）

4. 測光作動時間　C1

測光タイマーの作動時間を10秒（初期設定）／20秒／30秒／測光タイマーオフから設定します。「測光タイマーオフ」にすると、シャッターボタンを全押しするか電源を切るまで測光を続けます。

5. AFロック時のAE-L　C1

フォーカスロック時に露出値を固定します。（初期設定：オフ）

6. 測距点と露出の関連付　C1

分割測光時に露出値とAFエリア内の測距点を関連付けます。露出値は測距点の位置に応じて調整されます。（初期設定：オフ）

7. ワンプッシュブラケット　C1

露出ブラケット撮影時に1回のレリーズですべてのコマを撮影します。（初期設定：オフ）

8. ブラケット撮影順 C2

オートブラケット撮影時の撮影順を設定します。

設定		コマ数	撮影順
1	0 − + （初期設定）	2コマ 3コマ 5コマ	0 → −1／0 → +1 0 → −1 → +1 0 → −1 → +1 → -2 → +2
2	− 0 +	2コマ 3コマ 5コマ	−1 → 0／0 → +1 −1 → 0 → +1 −2 → −1 → 0 → +1 → +2
3	+ 0 −	2コマ 3コマ 5コマ	0 → −1／+1 → 0 +1 → 0 → −1 +2 → +1 → 0 → −1 → −2
4	0 + −	2コマ 3コマ 5コマ	−1 → 0／+1 → 0 0 → +1 → −1 0 → +1 → −1 → +2 → −2

9. 連動外の自動補正 C2

適正露出が得られないときに自動補正します。（初期設定：オフ）

10. ストロボ発光時のWB C2

ストロボを発光したときのホワイトバランスを**AWB**（初期設定）／変更しない／ストロボから設定します。

11. WBの光源調整範囲 C2

ホワイトバランスの光源を指定したときに微調整を行います。

1	固定（初期設定）	光源ごとの色温度に固定
2	自動調整	自動的に微調整

12. 白熱灯下のAWB C2

ホワイトバランスが**AWB**のときの白熱灯の色味を設定します。

1	弱（初期設定）	白熱灯の色味を残す
2	強	白熱灯の色味を補正する

13. AFボタンの機能 C2

AFボタンを押したときのピント合わせを設定します。

1	AF作動（初期設定）	**AF**ボタンとシャッターボタンのどちらでもオートフォーカスが可能
2	AFキャンセル	**AF**ボタンを押している間、シャッターボタンでのオートフォーカスが無効（**AF**ボタンを離すと通常のオートフォーカス撮影に戻る）

14. シャッター半押しのAF C2

シャッターボタン半押しでオートフォーカスします。（初期設定：オン）

15. スーパーインポーズ C3

選択された測距点をファインダー内で赤く点灯させます。（初期設定：オン）

16. 測距点数 C3

測距点**SEL**（セレクト）時の測距点数を11点（初期設定）／5点／3点から設定します。

17. リモコン時のAF C3

リモコンでピント合わせができるように設定します。（初期設定：オフ）

18. B時のリモコン撮影 C3

露出モード**B**でリモコン撮影するときのシャッターボタンの動作を設定します。

1	Mode1（初期設定）	リモコンのシャッターボタンで露光開始、再度押すと終了
2	Mode2	リモコンのシャッターボタンを押している間、露光を継続

19. 長秒時NR C3

長時間露光したときのノイズリダクション処理を設定します。

1	オン（初期設定）	シャッター速度・ISO感度・カメラ内部温度等を判断して、自動的にノイズリダクションを実行
2	オフ	長時間露光時、極力ノイズリダクションを実行しない

20. 高感度NR C3

ISO高感度時のノイズリダクション処理を中（初期設定）／弱／強／オフから設定します。

21. 高感度NR開始感度 C3

ISO高感度時にノイズリダクション処理を開始するISO感度をISO 400（初期設定）／ISO 200／ISO 800／ISO 1600から設定します。設定したISO感度以上のISO感度からノイズリダクション処理を開始します。

22. 色温度ステップ C4

ホワイトバランスの色温度のステップ単位をケルビン／ミレッドから設定します。（初期設定：ケルビン）

23. Pの電子ダイヤル C4

露出モード **P** 時の ／ ダイヤルの割り当てを設定します。

設定		
1（初期設定）	**Tv**（シャッター速度）	**Av**（絞り）
2	**Av**（絞り）	**Tv**（シャッター速度）
3	（露出補正）	**P** SHIFT（プログラムシフト）
4	**P** SHIFT（プログラムシフト）	（露出補正）
5	–（なし）	–（なし）

メモ

- シャッター速度／絞り値は、それぞれ連動する範囲内で設定します。明るさが変化し、連動範囲外になったときは、ステータススクリーン／ファインダー内／表示パネルの表示が点滅します。
- ／ ダイヤルで調整後に ⦿ ボタンを押すと自動露出に戻ります。

24. Svの電子ダイヤル C4

露出モード**Sv**時の ／ ダイヤルの割り当てを設定します。

設定		
1（初期設定）	–（なし）	ISO
2	**P** SHIFT（プログラムシフト）	ISO
3	ISO	**P** SHIFT（プログラムシフト）
4	（露出補正）	ISO
5	ISO	（露出補正）

25. Tvの電子ダイヤル C4

露出モード**Tv**時の ／ ダイヤルの割り当てを設定します。

設定		
1（初期設定）	**Tv**（シャッター速度）	–（なし）
2	**Tv**（シャッター速度）	（露出補正）
3	（露出補正）	**Tv**（シャッター速度）
4	**Tv**（シャッター速度）	ISO
5	ISO	**Tv**（シャッター速度）

26. Avの電子ダイヤル　C4

露出モードAv時の ／ ダイヤルの割り当てを設定します。

設定		
1（初期設定）	－（なし）	Av（絞り）
2	（露出補正）	Av（絞り）
3	Av（絞り）	（露出補正）
4	ISO	Av（絞り）
5	Av（絞り）	ISO

27. TAv, Mの電子ダイヤル　C4

露出モードTAv／M時の ／ ダイヤルの割り当てを設定します。

設定		
1（初期設定）	Tv（シャッター速度）	Av（絞り）
2	Av（絞り）	Tv（シャッター速度）

28. B, Xの電子ダイヤル　C4

露出モードB／X時の ／ ダイヤルの割り当てを設定します。

設定		
1（初期設定）	－（なし）	Av（絞り）
2	Av（絞り）	－（なし）
3	ISO	Av（絞り）
4	Av（絞り）	ISO

29. TAv, Mのグリーンボタン　C5

露出モードTAv／Mで◉ボタンを押したときの動作を設定します。

設定		動作
1（初期設定）	プログラムライン	プログラムライン（p.R15）に従い、絞り値とシャッター速度を自動調整
2	Tvシフト	絞り値を固定したまま、シャッター速度を自動調整
3	Avシフト	シャッター速度を固定したまま、絞り値を自動調整
4	オフ	◉ボタン無効

メモ

- レンズの絞りがA（オート）位置以外の場合、レンズの絞りに応じて適正露出となるようにシャッター速度が調整されます。

30. Xのグリーンボタン　C5

露出モードXで◉ボタンを押したときの動作を設定します。

設定		動作
1（初期設定）	オフ	◉ボタン無効
2	Avシフト	絞り値を自動調整

31. 回転情報の記録　C5

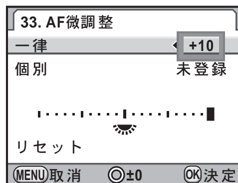
撮影時に画像に回転情報を付加します。（初期設定：オン）

32. 画像の自動回転　C5

再生時に回転情報に基づいて画像を自動回転します。（初期設定：オン）

33. AF微調整　C5

オートフォーカスでのピント位置を微調整します。（初期設定：オフ）
微調整する場合は、「オン」を選択し、一律／個別を選択します。



一律	すべてのレンズで同じ調整値を適用
個別	レンズIDが取得できた場合に表示レンズの種類ごとに調整値を登録／適用（最大20種類）

ボタン・ダイヤル等の操作

▶キー／ダイヤル右（Q）	前ピン方向に調整
◀キー／ダイヤル左（⊞）	後ピン方向に調整
◉ボタン	調整値のリセット

メモ

- 個別に調整値を登録している場合でも、「一律」を選択すると、個別の設定は無効になります。
- 登録している調整値をリセットする場合は、「リセット」を選択します。

34. 外部ストロボの発光　C5

ストロボを接続したときの☼ボタンの動作を、オフ（初期設定）／モデリング発光／テスト発光から設定します。

35. サイズM、Sの画素数　C5

JPEG記録サイズ**M**／**S**の記録サイズ（画素数）を設定します。

1（初期設定）	**M**：32M（6528×4896）　**S**：13M（4224×3168）
2	**M**：32M（6528×4896）　**S**：7M（3072×2304）
3	**M**：21M（5376×4032）　**S**：13M（4224×3168）
4	**M**：21M（5376×4032）　**S**：7M（3072×2304）

カスタムのリセット　C6

C1～5メニューの設定内容をすべて初期設定に戻します。

メモ

- 「33. AF微調整」の調整値はリセットされません。

主な仕様

型式	TTL自動露出オートフォーカス中判デジタル一眼レフカメラ
有効画素数	約4000万画素
撮像素子	総画素数約4001万画素、原色フィルター／CCD
記録画素数	RAW：40M（7264×5440ピクセル） JPEG：40M（7264×5440ピクセル）、32M（6528×4896ピクセル）、21M（5376×4032ピクセル）、13M（4224×3168ピクセル）、7M（3072×2304ピクセル）
感度（標準出力感度）	オート、ISO 200～1000（標準出力感度）（1EVステップ、1/3EVステップまたは1/2EVステップの選択可）、カスタムファンクションによりISO 100～1600使用可能
記録形式	RAW（PEF／DNG）、JPEG（Exif2.21）、DCF2.0準拠、DPOF対応、Print Image Matching III対応、RAW+JPEG同時記録可能
JPEG画質	★★★（スーパーファイン）、★★（ファイン）、★（エコノミー）
記録媒体	SDメモリーカード、SDHCメモリーカード
撮影枚数	

記録サイズ	記録形式／JPEG画質	SDメモリーカード容量					
		32GB	16GB	8GB	4GB	2GB	1GB
40M 7264×5440	RAW（PEF）	362枚	180枚	89枚	44枚	22枚	11枚
	RAW（DNG）	362枚	180枚	89枚	44枚	22枚	11枚
40M 7264×5440	★★★	1418枚	706枚	351枚	172枚	87枚	43枚
	★★	2516枚	1254枚	623枚	306枚	155枚	76枚
	★	5006枚	2495枚	1240枚	609枚	310枚	152枚
32M 6528×4896	★★★	1751枚	873枚	433枚	213枚	108枚	53枚
	★★	3107枚	1549枚	769枚	378枚	192枚	94枚
	★	6157枚	3069枚	1525枚	749枚	381枚	188枚
21M 5376×4032	★★★	2574枚	1283枚	637枚	313枚	159枚	78枚
	★★	4568枚	2277枚	1131枚	556枚	283枚	139枚
	★	9012枚	4492枚	2232枚	1097枚	558枚	275枚

記録サイズ	記録形式／JPEG画質	SDメモリーカード容量					
		32GB	16GB	8GB	4GB	2GB	1GB
13M 4224×3168	★★★	4165枚	2076枚	1031枚	507枚	258枚	126枚
	★★	7343枚	3660枚	1819枚	893枚	455枚	223枚
	★	9999枚	7162枚	3559枚	1749枚	890枚	441枚
7M 3072×2304	★★★	7805枚	3891枚	1933枚	950枚	483枚	237枚
	★★	9999枚	6769枚	3364枚	1653枚	841枚	416枚
	★	9999枚	9999枚	6462枚	3176枚	1617枚	805枚

* JPEG画質（圧縮比）：★★★（スーパーファイン）＝1/4.5、★★（ファイン）＝1/8、★（エコノミー）＝1/16
* 撮影枚数は目安です。SDメモリーカードや被写体により、実際の撮影枚数は異なる場合があります。

ホワイトバランス	オート、太陽光、日陰、曇天、蛍光灯（D：昼光色、N：昼白色、W：白色、L：電球色）、白熱灯、ストロボ、CTE、マニュアル（3種類）、色温度（3種類）、微調整可能
画像モニター	3.0型約92.1万ドット、TFTカラー LCD、広視野角タイプ、明るさおよび色調整機能付、ARコート、硬質保護ガラス
再生機能	1コマ、マルチ画面表示、拡大（最大32倍まで、スクロール可）、画像比較、回転表示、カレンダー表示、フォルダー表示、スライドショウ、ヒストグラム、白とび黒つぶれ警告表示、リサイズ、トリミング、インデックス（サムネイル、スクエア、ランダム1、ランダム2、ランダム3、バブル）
露出モード	**USER**、**P** ハイパープログラム、**Sv** 感度優先、**Tv** シャッター優先、**Av** 絞り優先、**TAv** シャッター＆絞り優先、**M** ハイパーマニュアル、**B** バルブ、**X** ストロボ同調速度
シャッター	電子制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター、オートシャッター＝1/4000～30秒（無段階）、マニュアルシャッター＝1/4000～30秒（1/2EVステップまたは1/3EVステップの選択可）、バルブ、電磁レリーズ、電源オフでシャッターロック
マウント	ペンタックス645AFマウント（AFカプラー、レンズ情報接点、電源接点付）
使用レンズ	645Aマウント、645AFマウントレンズ
オートフォーカス機構	TTL位相差検出式（SAFOX IX +）、フォーカスロック可能、フォーカスモード＝**AF.S**（シングル）／**AF.C**（コンティニュアス）、測距点切り替え可能
ファインダー	トラピゾイドプリズムファインダー、ナチュラルブライトマット交換式フォーカシングスクリーン、視野率約98%、倍率約0.62倍（D FA645 55mm F2.8・∞）、視度＝約−3.5～+2.0m^{-1}（毎メートル）
ファインダー内表示	フォーカス表示●点灯＝合焦／点滅＝非合焦、⚡点灯＝ストロボ充電完了／点滅＝ストロボお勧めまたは充電中、シャッター速度、ISO感度、絞り値、✱＝AEロック、撮影可能枚数、☒＝露出補正／露出ブラケット、⚡±＝ストロボ補正表示、◉＝測光方式、露出バー、電子水準器、**RAW**／**RAW**＋、**SD1**／**SD2**＝SD1／SD2スロット記録可能

付録

表示パネル	＝多重露出、＝電子音、**HDR**＝HDR撮影、**M.UP**＝ミラーアップ、**AWB**＝オートホワイトバランス／＝太陽光／＝日陰／＝曇天／ **D N W L**＝蛍光灯／＝白熱灯／＝ストロボ／**CTE**＝Color Temperature Enhancement／＝マニュアル／**K**＝色温度／**±**＝ホワイトバランス補正、シャッター速度、絞り値、＝1コマ撮影、＝連続撮影、＝セルフタイマー、＝リモコン撮影、露出バー、電子水準器、＝露出補正、＝電池消耗警告、＝ストロボ光量補正、**RAW**／**RAW+** ＝SD1／SD2スロット記録形式、**L**／**M**／**S**＝JPEG記録サイズ、★★★／★★ ／★＝JPEG画質、電子ダイヤル有効表示、ISO 感度、©＝著作権情報付加、**INT.**＝インターバル撮影、＝ブラケット撮影、撮影可能枚数、**Pc-S**（マスストレージ）／**Pc-P**（PTP）＝USB接続時、**Cln**＝センサークリーニング
プレビュー機能	光学プレビュー：被写界深度確認（電子式、全露出モードで使用可能） デジタルプレビュー：構図、露出、ピント、ホワイトバランス確認
連続撮影	最高約1.1コマ/秒、RAW（PEF）＋JPEG（40M・★★★）：約13コマまで、RAW（PEF）：約13コマまで、RAW（DNG）：約13コマまで、JPEG（40M・★★★）：約13コマまで
セルフタイマー	電子制御式、始動はシャッターボタン、作動時間12秒／2秒（ミラーアップ機能あり）、電子音の有無設定可能、作動後解除可能
リモコン	ペンタックスリモートコントロールF（別売）／防水リモートコントロール O-RC1（別売） 受信後即レリーズ、または3秒後にレリーズの切り替え可
ミラー	クイックリターンミラー、ミラーアップ機能
デジタルフィルター	モノトーン、色抽出、カラー、ベースメイク、ソフト
カスタムイメージ	画像仕上（8種類）、彩度、色相、コントラスト、シャープネス／ファインシャープネス、キー、フィルター効果、調色
露出ブラケット	適正・アンダー・オーバーの2・3・5コマ連続段階露出が可能（露出設定ステップは、1/3EVまたは1/2EVから選択可）
拡張ブラケット	ホワイトバランス・彩度・色相・キー・コントラスト・シャープネスの3コマ連続段階画像が保存可能
多重露出	撮影回数：2～9回（撮影回数に応じて自動露出調整可）
インターバル撮影	撮影間隔：2秒～24時間、撮影枚数：1～999枚、撮影開始時刻指定可
露出計・露出範囲	TTL開放分割測光（77分割）、露出範囲EV 2～21（75mm F2.8 ISO 200）、中央重点・スポット測光可能
露出補正	±5、露出設定ステップ選択可能
AEロック	ボタン式（タイマー式：カスタムファンクションで設定した測光作動時間の2倍）シャッターボタン半押しで継続
外付けストロボ同調	ホットシュー（**X** 接点専用ストロボ接点付）専用ストロボ連動ISO連動範囲＝P-TTL：100～1600、自動発光可能、赤目軽減機能可能、専用ストロボ使用でハイスピードシンクロ、ワイヤレスシンクロ可能
カスタムファンクション	35項目設定可能
時計機能	ワールドタイム設定、世界75都市に対応（28タイムゾーン）
ダストリムーバル	超音波振動によるほこり除去が可能、起動時の作動設定可
電源	充電式リチウムイオンバッテリー D-LI90P、ACアダプターキット K-AC50J（別売）
電池寿命（23℃）	撮影可能枚数：約800枚、再生時間：約440分 * 撮影枚数、再生時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。

電池消耗警告	電池マーク点灯（点滅時シャッターロック、ファインダー内表示消灯）
入出力ポート	USB端子（USB 2.0（ハイスピード対応））、VIDEO端子（ミニジャック）、mini HDMI端子、DC入力端子、ケーブルスイッチ端子、Xシンクロソケット
ビデオ出力方式	NTSC／PAL
外形・寸法・質量（重さ）	約156mm（幅）×117mm（高）×119mm（厚）（突起部を除く） 約1400g（ボディのみ）、約1480g（バッテリー、SDメモリーカード2枚込み）
付属品	ホットシューカバー FK、シンクロソケット2Pキャップ、標準アイカップ、大型アイカップ645 O-EC107、ボディマウントキャップ645、USBケーブルI-USB107、ソフトウェア（CD-ROM）S-SW107（PENTAX Digital Camera Utility 4）、ストラップO-ST107、三角環、キズ防止カバー、充電式リチウムイオンバッテリー D-LI90P、充電器D-BC90P、ACコードD-CO2J、使用説明書、メニューリファレンス（本書）、保証書
対応言語	日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語、オランダ語、デンマーク語、スウェーデン語、フィンランド語、ポーランド語、チェコ語、ハンガリー語、トルコ語、ギリシャ語、ロシア語、韓国語、中文繁体、中文簡体

索引

記号

ボタン 59
ボタン 62
ボタン 56
ボタン 48
ボタン 22, 58, R35
ボタン 13, R34
（プレビュー） 61
（測光モード） 45
（測光モード） 45
（測光モード） 45
（測距点） 44
（測距点） 44
メニュー R4, R13
メニュー R6, R22
メニュー R7, R23
C メニュー R9, R30

数字

1 画像表示 67

A

AC アダプター 30
AdobeRGB R19
AE-L ボタン 49
AE ロック 49, R30
AF.C 44
AF.S 44
AF 微調整 R35
AF ボタン 44, R31
AV 機器 79
Av モード 47, R34
AWB（ホワイトバランス） 50

B

B 時のリモコン撮影 R32
B モード 47, R34

C

C（AF モード） 44
CCD 面位置マーク 11
CTE（ホワイトバランス） 50

D

Digital Camera Utility 82
DISP ボタン 15, 66
DNG R19
DPOF 78
D-Range 設定 R14
DRIVE ボタン 53

H

HDMI ケーブル 79
HDMI 出力 R25
HDR 撮影 R16

I

INFO ボタン 16, 17
ISO 感度 46, R14
ISO 感度ステップ R30
ISO ボタン 46

J

JPEG 42
JPEG 画質 R14
JPEG 記録サイズ R13

L

Language/言語 34, R23
LCD 色調整 R25
LCD の明るさ R24

M

M.UP ダイヤル 55
Macintosh 82
MSC R25
M モード 47, R34

N

NTSC R25

P

PAL R25
PEF R19
PTP R25
P モード 47, R33

R

RAW 42
RAW 展開 72
RAW ファイル形式 R19
RAW ボタン R19

RESERVE 42

S

SD1 ／ SD2 記録形式 R13
SD1 ／ **SD2** ボタン 42
SD メモリーカード 31, 36
SEL 44
sRGB R19
Sv モード 47, R33

T

TAv モード 47, R34
TIFF 72
Tv モード 47, R33

U

USB 接続 83, R25
USB 端子 83
USER R20
USER モード 47

V

VIDEO 端子 79

W

WB ボタン 50
Windows 82

X

X シンクロソケット 58
X モード 47, R34

あ行

アイカップ 37
赤目軽減 58
アクセサリー 26, 90
圧縮率 R14
アフターサービス 100, R45
色温度 52
色温度ステップ R33
色空間 R19
色抽出（デジタルフィルター）.......... 76
インストール 84
インターバル撮影 54, R17
インデックス 71
エコノミー 43, R14
エラーメッセージ 93
オート（ホワイトバランス）.......... 50
オートパワーオフ R27

か行

カードアクセスランプ 11
開始感度 R32
開始トリガー R17
回転 74
回転情報 R35
ガイド表示 14, R24
外部ストロボ R35
拡大表示 67
拡張感度 R30
拡張ブラケット 57, R16
各部の名称 11
画質 43, R14
カスタムイメージ 62
カスタムメニュー R9, R30
画像回転 74
画像仕上 62
画像消去 67
画像比較 70
画像モニター 14
画素数 43, R13, R35
画面効果 R22
カラー（デジタルフィルター）.......... 76
カレンダー表示 69
感度 46
感度 AUTO 調整 R14
感度アップポイント R14
感度優先モード 47
キー（カスタムイメージ）.......... 62
キー（拡張ブラケット）.......... R16
機能の設定 38
強制発光 58
記録形式 42, R13
記録サイズ 43, R13, R35
クイックビュー 37, R18
グリーンボタン R34
繰返し再生 R22
蛍光灯（ホワイトバランス）.......... 50
ケーブルスイッチ端子 11
ケルビン 52, R33
言語設定 34, R23
現在地 34, R23
現像 72
光学プレビュー 61, R18

付録

高感度 NR R32
光源調整範囲 R31
光量補正 59
コンティニュアスモード 44
コントラスト（カスタムイメージ）
.... 62
コントラスト（拡張ブラケット）
.... R16
コントロールパネル 16, 39

さ行

サイズ変更 74
再生 38, 66
再生時の表示方法 R22
再生メニュー R6, R22
再生モードパレット 66, R11
彩度（カスタムイメージ）.............. 62
彩度（拡張ブラケット）............... R16
撮影 37
撮影者名 R27
撮影情報 14
撮影枚数 R36
撮影メニュー R4, R13
色相（カスタムイメージ）.............. 62
色相（拡張ブラケット）............... R16
時刻切替 R23
システム環境 82
自動回転 R18, R35
自動補正 R31
視度調整 37
絞り優先モード 47
シャープネス（カスタムイメージ）
.... 62
シャープネス（拡張ブラケット）
.... R16
シャッター & 絞り優先モード 47
シャッター優先モード 47
シャドー補正 R14
充電 28
修理 101, R46
仕様 R36
消去 67
詳細情報表示 18
詳細設定メニュー R7, R23
初期化 36, R29
初期設定 34, R4
白とび黒つぶれ警告 R22
シングルモード 44
シンクロコード 58
スーパーインポーズ 44, R32
スーパーファイン 43, R14
ステータススクリーン 15, R18
ストラップ 24
ストロボ 60
ストロボ（ホワイトバランス）......... 50
ストロボ適応 60
ストロボ同調速度モード 47
ストロボ発光時の WB R31
ϟ ボタン 59
ストロボモード 58
スポット測光 45
スライドショウ 70, R22
スローシンクロ 58
スロット 42
設定値登録（ホワイトバランス）.... 52
セルフタイマー 54
全画像消去 R22
センサークリーニング R29
選択消去 68
測距点 44, R30
測距点数 R32
測光タイマー 46, R30
測光モード 45
ソフト（デジタルフィルター）........ 76

た行

ダイナミックレンジ R14
太陽光（ホワイトバランス）........... 50
ダイレクトキー 38, R11
多重露出 55, R17
ダストアラート R28
ダストリムーバル R29
縦位置 16
中央重点測光 45
昼光色蛍光灯（ホワイトバランス）
.... 50
昼白色蛍光灯（ホワイトバランス）
.... 50
調色（カスタムイメージ）.............. 62
調整範囲 R14
長秒時 NR R32
著作権者名 R27
著作権情報 R27

付録

ディストーション......................... R15
デジタルフィルター......................... 76
デジタルプレビュー.............. 61, R18
テスト発光.................................. R35
電球色蛍光灯（ホワイトバランス）
.... 50
点検.................................... 101, R46
電源.. 33
電子音.. R24
電子水準器表示.............. 17, 21, R19
電子ダイヤル................................ R33
電池容量.. 29
同梱品... 10
動作確認.. 37
都市名.. R23
ドライブモード............................. 53
トリミング..................................... 75
曇天（ホワイトバランス）.............. 50

な行

日時設定............................... 35, R23
ノイズリダクション..................... R32

は行

配色.. R18
ハイダイナミックレンジ撮影 R16
ハイパープログラムモード............ 47
ハイパーマニュアルモード............ 47
ハイビジョン................................. 79
ハイライト補正............................ R14
倍率色収差.................................... R15
白色蛍光灯（ホワイトバランス）.... 50
白熱灯.. R31
白熱灯（ホワイトバランス）........... 50
パソコンとの接続........................... 82
バッテリー..................................... 28
バッテリー容量.............................. 29
バルブモード.................................. 47
半押し.. R32
日陰（ホワイトバランス）.............. 50
ピクセルマッピング..................... R28
ヒストグラム表示........................... 19
日付印刷.. 78
ビデオケーブル.............................. 79
ビデオ出力.................................... R25
表示間隔....................................... R22
表示言語.............................. 34, R23
表示パネル..................................... 22
ファイル形式.................................. 42
ファイル名................................... R26
ファイン............................... 43, R14
ファインシャープネス
（カスタムイメージ）................... 62
ファインダー.................................. 20
フィルター（デジタルフィルター）
.... 76
フィルター効果（カスタムイメージ）
.... 62
フィルム面位置マーク..................... 11
フォーカスモード........................... 44
フォーマット........................ 36, R29
フォルダー表示.............................. 69
フォルダー名................................ R26
複数画像表示.................................. 68
付属ソフトウェア........................... 84
付属品... 10
ブラケット撮影.............................. 56
ブラケット撮影順......................... R31
プリント設定.................................. 78
プレビュー........................... 61, R18
プログラムモード........................... 47
プログラムライン.................. 47, R15
プロテクト..................................... 73
分割測光.. 45
分割表示.. 68
ベースメイク（デジタルフィルター）
.... 76
ヘルプ.. 87
保護.. 73
保存方法............................... 42, R13
ホワイトバランス........................... 50
ホワイトバランス（拡張ブラケット）
.... R16

ま行

マニュアル WB 登録........................ 52
マニュアルホワイトバランス.......... 51
マニュアルモード........................... 47
マルチ画面表示.............................. 68
ミラーアップ.................................. 55
ミレッド............................... 52, R33
メニュー................................ 40, R4
メニューの操作............................ R12

付録

モードダイヤル................................ 48
モードメモリ R20
目的地... R23
文字サイズ 34, R24
モデリング発光............................ R35
モノトーン（デジタルフィルター）
.... 76

や行

ユーザー設定モード............. 47, R20
ユーザー登録 87

ら行

リサイズ.. 74
リセット R28, R35
リモコン 54
リモコン時の AF R32
レンズ... 24
レンズ適応 26
レンズ補正 R15
連続撮影 53
連動外の自動補正........................ R31
露出警告 20
露出設定ステップ........................ R30
露出値記憶 49
露出バー 20
露出ブラケット.............................. 56
露出補正 48
露出モード 47, R13

わ行

ワールドタイム............................ R23
歪曲収差 R15
ワンプッシュブラケット R30

アフターサービス

1. 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間無料修理致しますので、お買い上げ店か使用説明書に記載されている当社サービス窓口にお申し出ください。修理をお急ぎの場合は、当社のサービス窓口に直接お持ちください。修理品ご送付の際は、輸送中の衝撃に耐えられるようしっかり梱包し、発送や受け取りの記録が残る宅配便などをご利用ください。不良見本のサンプルや故障内容の正確なメモを添付していただけると原因分析に役立ちます。

2. 保証期間中［ご購入後1年間］は、保証書［販売店印および購入年月日が記入されているもの］をご提示ください。保証書がないと保証期間中でも修理が有料になります。なお、販売店または当社サービス窓口へお届けいただく諸費用はお客様にてご負担願います。また、販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましても、輸送方法によっては一部ご負担いただく場合があります。

3. 次の場合は、保証期間中でも無料修理の対象にはなりません。
   - 使用上の誤り（使用説明書記載以外の誤操作等）により生じた故障。
   - 当社の指定するサービス機関以外で行われた修理･改造･分解による故障。
   - 火災・天災・地変等による故障。
   - 保管上の不備（高温多湿の場所、防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備（本体内部に砂・ほこり・液体かぶり等）による故障。
   - 修理ご依頼の際に保証書のご提示、添付がない場合。
   - お買い上げ販売店名や購入日等の記載がない場合ならびに記載事項を訂正された場合。

4. 保証期間以降の修理は有料修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましてもお客様のご負担とさせていただきます。

5. 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に保有しております。従って本期間中は原則として修理をお受け致します。なお、期間以後であっても修理可能の場合もありますので、当社サービス窓口にお問い合わせください。

6. 保証内容に関して、詳しくは保証書をご覧ください。

製品の点検・修理について

ペンタックスピックアップリペアサービス

全国（離島など、一部の地域を除く）どこからでも電話一本でペンタックス指定の宅配業者がお客様ご指定の日時・場所に梱包資材を持って不具合品を引き取りにお伺いし、専門修理スタッフが修理を行って、お客様ご指定の場所に完成品をお届けするサービスです。（全国一律料金）

電話受付

TEL 0120-97-0405 （フリーダイヤル）
受付時間： 平日 8：00～21：00
土・日・祝日・年末年始 9：00～18：00

宅配便・郵便による修理受付、修理に関するお問い合わせ

http://www.pentax.jp/japan/support/repair.html

PENTAX東京サービスセンター

TEL 03-3960-5140（代） FAX 03-3960-5147
〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11
ヘリオスⅡビル3階
営業時間： 9：00～17：30
（土・日・祝日および弊社休業日を除く）

PENTAX大阪サービスセンター

TEL 06-6271-7996（代） FAX 06-6271-3612
〒542-0081 大阪市中央区南船場1-17-9
パールビル2階
営業時間： 9：00～17：00
（土・日・祝日および弊社休業日を除く）

MEMO

MEMO

MEMO

お客様窓口のご案内

ペンタックスホームページアドレス

http://www.pentax.jp/

本製品に関するお問い合わせ

http://www.pentax.jp/japan/support/

PENTAX お客様相談センター



ナビダイヤル　0570-001323
（市内通話料金でご利用いただけます。）

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の電話番号をご利用ください。

TEL 03-3960-5705（代）　FAX 03-3960-4976

営業時間　9：00～18：00（平日）
10：00～17：00（土・日・祝日）

休業日　年末年始およびビル点検日

PENTAX 大阪サービスセンター

TEL 06-6271-7996（代）　FAX 06-6271-3612

〒542-0081　大阪市中央区南船場1-17-9
パールビル2階

営業時間　9：00～17：00

休業日　土・日・祝日および弊社休業日

ショールーム・写真展・修理受付

ペンタックスフォーラム

TEL 03-3348-2941（代）　FAX 03-3345-8076

〒163-0690　東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB（中地下1階）

営業時間　10：30～18：30

休業日　毎週火曜日、年末年始およびビル点検日

ユーザー登録のお願い

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。付属のCD-ROMと当社ホームページから登録が可能です。『使用説明書』（p.81）をご覧ください。

ペンタックスリコーイメージング株式会社
〒 174-8639　東京都板橋区前野町 2-35-7

☆仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

53583

R03DTK11
Printed in Philippines